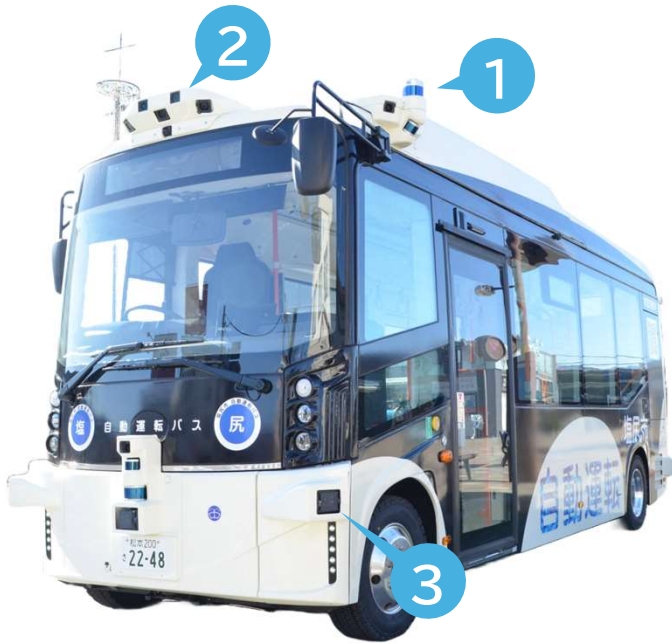


# 塩尻で走る自動運転車両

## ティアフォー製 Minibus

自動運転ソフトウェア「Autoware」が搭載された自動運転レベル4対応車両

### 車両外部



1

#### LiDAR(ライダー)

Light Detection And Ranging(光による検知と測距)の略称で、レーザー光を照射し、物体に当たって跳ね返ってくるまでの時間を計測し、物体までの距離や方向を測定します。センサー類の中で最も高い解像度、測定範囲、精度を誇り、自動運転を実現するうえで重要な技術です。

2

#### カメラ

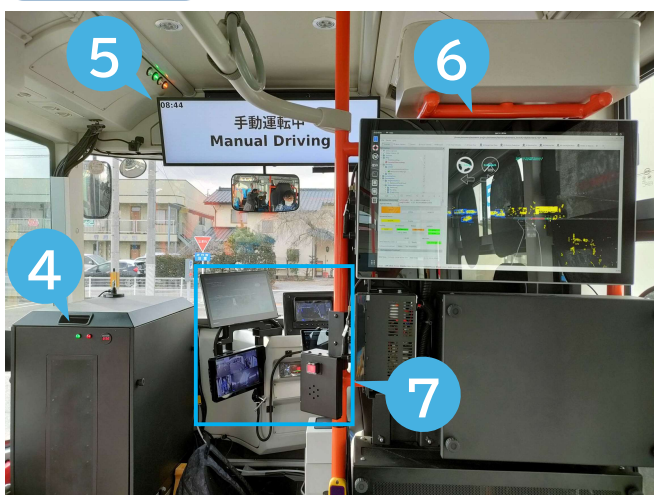
歩行者や障害物などの物体を正確にとらえる「物体認識カメラ」、信号機の灯色をとらえる「信号認識カメラ」、遠隔監視システム用の「遠隔監視カメラ」の3種類が搭載されています。

3

#### ミリ波レーダー

電波を発射し、物体に当たって跳ね返ってきた電波で対象物の速度や距離などを検知します。昔から使われている技術で、自動運転ではLiDARやカメラと組み合わせて使われています。

### 車両内部



4

#### 制御コンピュータ(ECU)

各センサーやカメラの情報処理・統合を行い、自動運転システム「Autoware」を稼働させるPCが8台搭載されています

5

#### 車内サイネージ用ディスプレイ

自動運行中の場合は行先案内、手動運行中は「手動運転中」と表示されます

6

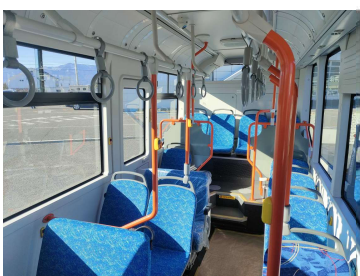
#### 車内モニター

センサー等で認知した情報をもとに自動運転システムが見ている世界を表示しています。人や車はもちろん、動く方向と速度から予測も行い、車両制御に活用している様子を見ることができます

7

#### その他ディスプレイ

ドライブレコーダー、客室カメラ、自動運転操作パネルなど、様々なディスプレイを搭載しています



車の中にも色々な機械がついているけど、  
座席は普通のバスと一緒にだね！